

TABUCHI
ELECTRIC

第76期

株主のみなさまへ

中間報告書

平成25年4月1日から平成25年9月30日まで



田淵電機株式会社

証券コード：6624

株主の皆様へ



取締役社長 貝方士 利浩

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。当中間期における世界経済は、米国では金融緩和政策の継続により景気が回復基調にあり、欧州経済でも成長回復の兆しが見られ、中国経済は安定成長に移行するなど総じて緩やかな回復が続きました。一方、わが国経済は金融緩和や経済政策がもたらした円高の是正や株価の上昇により輸出環境の改善や個人消費の上昇、設備投資の増加など底堅い回復が見られました。

このような経営環境の下、当社グループでは、再生可能エネルギーの固定価格買取制度を背景として急速に需要が拡大している太陽光発電用パワーコンディショナの商品ラインアップの充実を図りました。具体的には、住宅向け太陽光発電用パワーコンディショナの一層の充実に加え、蓄電池対応ハイブリッドパワーコンディショナや小規模(10kWから50kW)発電システム対応モデルを発売するとともに、より大規模な太陽光発電事業に対応した分散型発電システムの開発にも取り組んでおります。

加えて、アフターサービス体制の整備等、より一層の品質保証体制を強化し、生産拠点においては、自動化推進等、原価低減活動を活発化させ、全社を挙げて収益向上を推進しております。

その結果、当中間期の業績は、太陽光発電用パワーコンディショナが大幅に増加し売上高は20,290百万円(前年同期比50.4%増)、営業利益は2,276百万円(前年同期は営業利益305百万円)、経常利益は2,239百万円(前年同期は経常利益147百万円)中間純利益は1,938百万円(前年同期は中間純損失168百万円)となりました。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年12月

【変成器事業】

変成器事業は、エアコン用リアクタ等が堅調に推移し売上高は4,495百万円(前年同期比9.1%増)、営業利益は345百万円(前年同期比24.1%増)となりました。

【電源機器事業】

電源機器事業は、パワーコンディショナが大幅に増加し、売上高は15,794百万円(前年同期比68.5%増)営業利益は1,931百万円(前年同期は営業利益26百万円)となりました。

【今後の取組み】

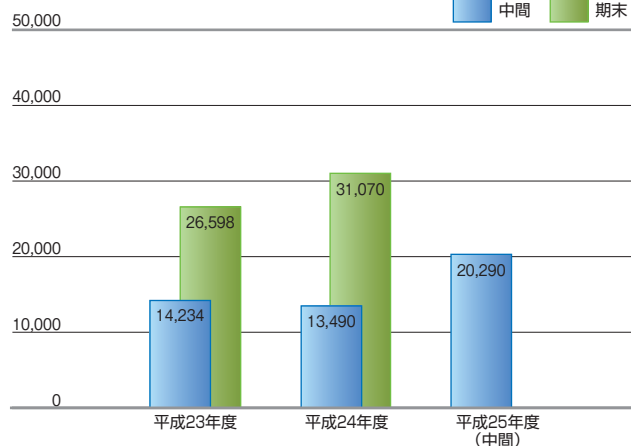
昨年より、再生可能エネルギーの固定価格買取制度の開始でパワーコンディショナの需要が大きく拡大しております。18年前に開発をスタートした当社の太陽光発電用パワーコンディショナは、国内住宅用に特化してまいりましたが、いよいよ産業用途へ本格参入を果たしました。住宅用トップシェアを確保してきましたマルチストリング入力方式などの優位性を活かし、メガソーラー

にも採用いただける25kWパワーコンディショナを使った分散型システムの供給を来年から開始します。今後は更に事業の水平展開を目指し、スマートグリッドを実現できる製品の取組みを強化してまいります。

当社グループは、現在、2015年度を最終年度とする中期経営計画の総まとめに取組んでおります。企業目的である「地球環境にやさしいエネルギー先進企業」として、パワーエレクトロニクス事業の拡大は再生可能エネルギーの普及を通じ、皆様の暮らしの安心・安全に貢献しているものと考えております。変成器から電源、更にパワーエレクトロニクス機器へ事業の中心はシフトしておりますが、一貫して、エネルギーの有効活用を目指し、日々製品の改良に取組んでまいりました。これからも引き続きこれらの製品の開発を通じ企業価値向上を図ってまいります。

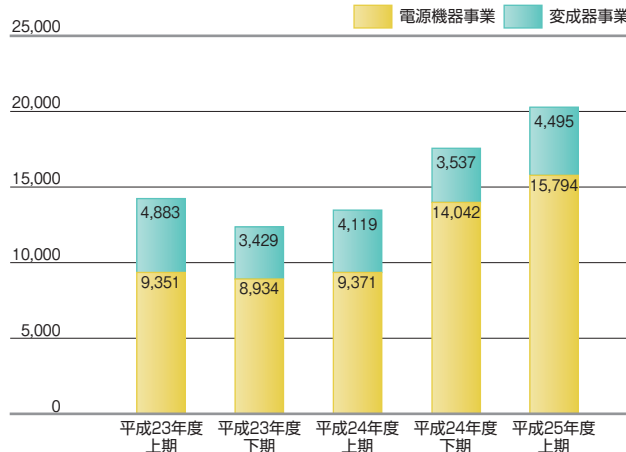
売上高

(単位: 百万円)



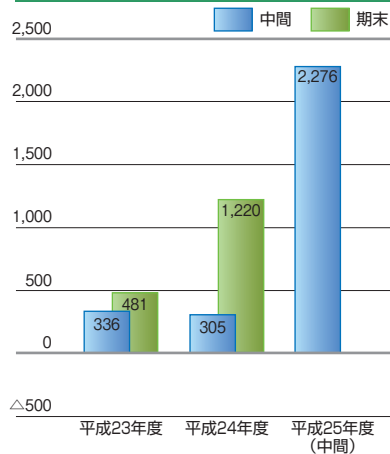
セグメント別売上高

(単位: 百万円)



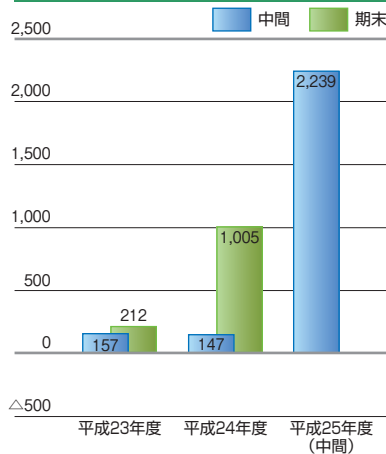
営業利益

(単位: 百万円)



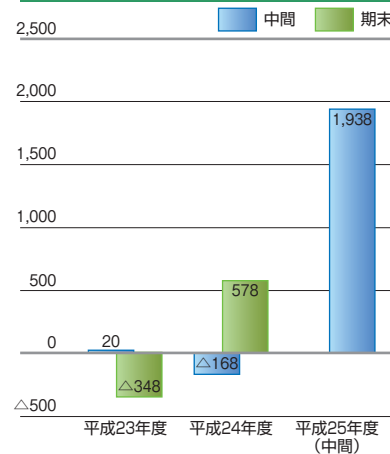
経常利益

(単位: 百万円)



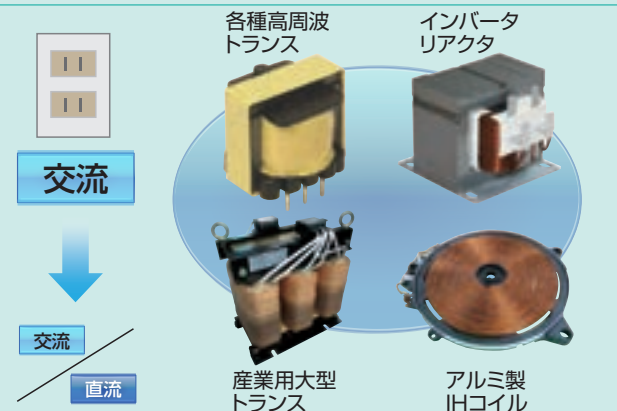
純利益

(単位: 百万円)



事業別製品ラインアップ

変成器 「交流電力の電圧を変換する電子部品」

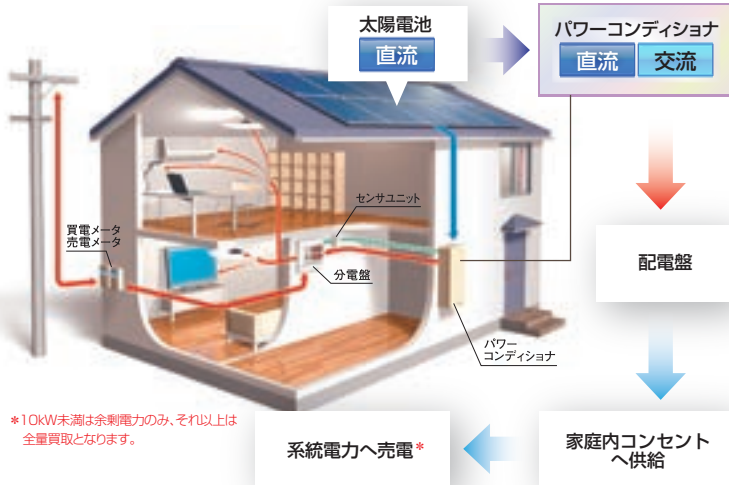


電源機器 「交流電力を直流電力に変換する装置」

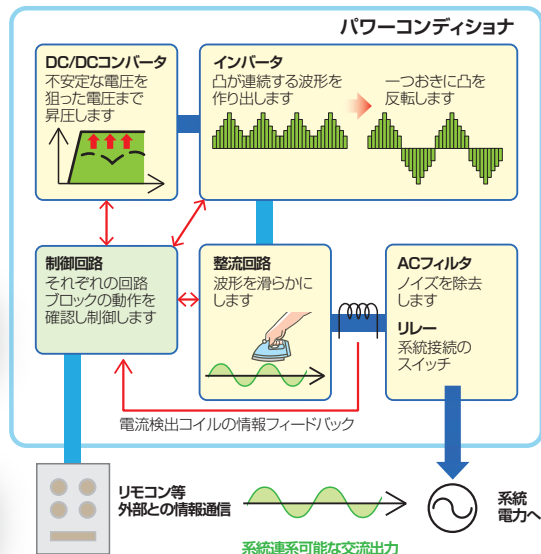


当社は、あらゆる機器の最適な電気の変換を提供できる製品を創りだしております。中でも太陽光発電用パワーコンディショナは、CO₂削減につながるエコフレンドリーな商品であり、積極的に持続可能エネルギーの普及に取り組んでおります。

太陽光発電システムにおけるパワーコンディショナの機能



*10kW未満は余剰電力のみ、それ以上は全量買取となります。



CEATEC JAPAN 2013 出展

10月1日～5日にかけて幕張メッセで開催されたシーテックジャパン2013に当社も出展しました。「Smart Innovation～明日の暮らしと社会を創る技術力」をテーマに海外からの来場者も含め14万人の来場者を集めました。当社ブースも過去最高の来場者を記録し、パワーエレクトロニクスの新製品を中心に、最先端の技術力の展示を行いました。中でも、住宅用太陽光発電用パワーコンディショナの主力製品と産業用途参入を目指して、メガソーラー向け分散型発電や蓄電池ならびにハイブリッドシステムを出展し、同時にプレス発表を行いました。トランスや電源の製品も含め、多くの来場者に好評でした。

『エネテラス・デュアル・スタンダード』

住宅用太陽光発電用パワーコンディショナでは、累積設置台数国内トップシェアを誇る田淵電機。製品は单相・三相出力とも9.9kWまでラインアップを拡大。全量固定価格買取制度施行で前年度から需要が急拡大する市場に向けて、マルチストリング入力・トランス絶縁方式・屋外設置の優位性を持って積極的に取り込んでいます。市場の中でも、簡単に始められる10kW以上50kW未満の低圧連系発電（集合住宅や大型施設の屋根、遊休地を活用）では複数台の連結で当社の製品を多く採用いただいております。

9.9kW
パワー
コンディショナ



ブース全景

EV等電気自動車
向け各種トランスと
非接触給電コイル
の紹介コーナー



太陽光発電用パワーコンディショナ
2012年度までの累積設置容量は
2.5ギガワットを達成
当社製パワーコンディショナが
国内住宅用太陽光発電システムの
40%を占めます。

『エネテラス・メガ・バリュー・システム』



今後の当社のロードマップで注力する分野は、産業用メガソーラー発電と蓄電池を組み合わせたエネルギー総合マネジメントシステムです。自然エネルギーの普及を後押しする大規模発電システムの発電量最大化のカギを握るのはパネルだけではなく、パワーコンディショナの性能も重要です。

当社の25kW分散型システムは大型ユニットに比較して圧倒的なパフォーマンスをご提供します。

また、不安定な自然エネルギーの弱点を補完するバッテリーとのハイブリッド化を1台のパワーコンディショナで実現しました。システムとして最適なエネルギーコントロールを行い、将来的には、家庭内の機器の集中コントロールも制御可能な統合システムのご提供を目指しております。

『エネテラス・インテリジェント・バッテリー・システム』



中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	第76期中間 平成25年9月30日現在	第75期末 平成25年3月31日現在
資産の部		
流動資産	15,787	11,831
現金及び預金	2,442	1,787
売上債権	5,737	5,009
たな卸資産	6,803	4,411
その他	804	624
貸倒引当金	△ 0	△ 0
固定資産	6,581	5,945
有形固定資産	4,660	4,224
無形固定資産	280	243
投資その他の資産	1,640	1,477
繰延資産	8	5
資産合計	22,377	17,782
負債の部		
流動負債	13,856	12,465
仕入債務	9,030	6,399
短期借入金	1,235	2,813
1年内返済予定の長期借入金	1,457	1,418
1年内償還予定の社債	160	180
その他	1,972	1,653
固定負債	3,897	2,832
社債	290	100
長期借入金	2,230	1,641
退職給付引当金	698	670
その他	678	421
負債合計	17,754	15,297
純資産の部		
株主資本	4,925	2,988
資本金	3,611	3,611
資本剰余金	—	416
利益剰余金	1,328	△ 1,025
自己株式	△ 14	△ 13
その他の包括利益累計額	△ 466	△ 608
少数株主持分	164	105
純資産合計	4,623	2,484
負債純資産合計	22,377	17,782

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	第76期中間 平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで	第75期中間 平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで
売上高	20,290	13,490
売上原価	16,274	12,007
売上総利益	4,015	1,483
販売費及び一般管理費	1,739	1,178
営業利益	2,276	305
営業外収益	144	49
営業外費用	182	207
経常利益	2,239	147
特別利益	1	—
特別損失	62	222
税金等調整前中間純利益又は 税金等調整前中間純損失(△)	2,178	△ 75
法人税、住民税及び事業税	439	65
法人税等調整額	△ 289	0
少数株主利益	89	26
中間純利益又は中間純損失(△)	1,938	△ 168

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	第76期中間 平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで	第75期中間 平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,596	372
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 874	△ 996
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,077	950
現金及び現金同等物に係る換算差額	11	△ 27
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	655	298
現金及び現金同等物の期首残高	1,787	1,556
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,442	1,855

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

当社は四半期連結財務諸表規則を採用しておりますが、本報告書では中間と読み替えて表示しております。

会社概要

社名	田淵電機株式会社 TABUCHI ELECTRIC CO., LTD.
創業	大正14年5月27日
設立	昭和14年12月25日
資本金	3,611,816,596円
本社	大阪市淀川区宮原四丁目2番21号
東京支社	東京都千代田区神田錦町三丁目18番地3

グローバルネットワーク

田淵電子工業株式会社	栃木県 大田原市
上海田淵変圧器有限公司	中国 上海市
タイ国田淵電機	タイ国 チャチェンサオ県
香港田淵電機有限公司	中国・香港 特別行政区
東莞田淵電機有限公司	中国 広東省
ベトナム田淵電機	ベトナム バクニン省
韓国トランス株式会社	韓国 ソウル特別市
煙台東山電機有限公司	中国 山東省
江西碧彩田淵変圧器有限公司	中国 江西省
TABUCHI ELECTRIC COMPANY OF AMERICA, LIMITED	米国 カリフォルニア州

取締役及び監査役の状況

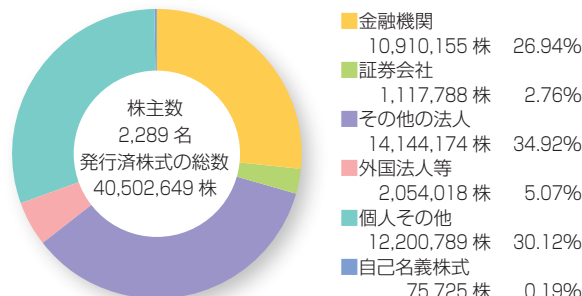
代表取締役会長	田 淵 暉 久
代表取締役社長	貝方士 利 浩
取締役副社長	阪 部 茂 一
取締役	吉 原 宅 二
取締役	山 口 嘉 男
取締役	佐々野 雅 雄
取締役	坂 本 幸 隆

大株主状況

株主名	持株数	持株比率
TDK株式会社	8,000千株	19.78%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	3,888千株	9.61%
田淵 暉久	2,164千株	5.35%
株式会社みずほ銀行	1,883千株	4.65%
美登里株式会社	1,844千株	4.56%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	1,456千株	3.60%
野村信託銀行株式会社	1,141千株	2.82%
株式会社銭高組	900千株	2.22%
日本生命保険相互会社	663千株	1.64%
シャープ株式会社	653千株	1.61%

(注)持株比率は、自己株式数75,725株を控除して算出しております。

株式分布状況



社外取締役	塩 津 晴 二、
社外取締役	広 田 嘉 章
社外取締役	松 村 雄 次
常勤監査役	尾 崎 利 明
社外監査役	米 田 秀 実
社外監査役	林 浩 志

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要あるときは、あらかじめ公告して定めた日

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	大阪府中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-782-031
(インターネットホームページURL)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告の方法	当社のホームページに掲載する http://www.zbr.co.jp/
上場証券取引所	東京証券取引所



田淵電機株式会社